

研 修 報 告 書

平成 30 年 6 月 8 日

報告者 西 田 豊 印

研修の名称	平成 30 年度 山口県スポーツ推進委員研修会
開催日時	平成 30 年 6 月 2 日(土)12 時から 平成 30 年 6 月 3 日(日)12 時まで
会 場	第 1 日 《開会会場》阿武町町民センター 《情報交換会場》萩本陣 第 2 日 《実技研修会場》萩市民体育館
参 加 者	石川弘巳、伊藤万壽生、真宅宜昭、竹内俊文、山本ひとみ 原田依勢子、清崎美恵子、鶴田泰人、鈴木昌美、福江玲子 住友敏秋、西田豊、松村慶子、志賀光法、古谷慎也 中野久治、大橋天人

趣旨：山口県内のスポーツ推進委員が一堂に会し、地域のスポーツ振興に関する問題について研究協議及び研修を行い、資質の向上と相互の情報交流を図ることによって、生涯スポーツの推進に寄与する。

・概要・内容・感想等

1. 歓迎アトラクション 銭太鼓&フラダンスショー (写真添付)
2. 開会行事、功労者表彰
 歓迎のことば 阿武町長
 来賓あいさつ 山口県観光スポーツ文化部 田上スポーツ推進課長
 平成 30 年度 山口県スポーツ推進委員体育功労者表彰
 周南市 2 名 平尾町 1 名
 宇部市 3 名 村田文江 杉山幸雄 松村慶子
 代表して宇部の松村さんがお礼のことばを述べられました。スポーツの
 苦手だった私をみなさんのご指導、ご協力で育てていただいた。聞いて
 いて感銘する挨拶でした。
3. 研究協議・事例発表
 テーマ「地域活性に向けたスポーツのかかわり」
 3 管区 (周南・下関・柳井)

それぞれ3地域ごと地域の紹介と各地域で実施されているスポーツ行事紹介がありました。

下松市スポーツ推進委員協議会（近藤久美子 内田英雄）

下松市の紹介、人口5万7千人、世帯数2万6千世帯

24名の委員、ウォークラリー、レクフェスタ、市民体育祭、フラハールゲーム
今後の目標、スポーツに関心のない人にも働きかける。より多くの人にスポーツの楽しさを伝える。やりがいをもって活動に取り組む。

下関市スポーツ推進委員協議会（松崎修身）

下関市紹介、彦島地区紹介、セキレックについて、ニュースポーツ普及、今後の取り組み

平生町スポーツ推進委員協議会（若山榮治）

平生町紹介、人口12057人、世帯数5556世帯

委員8名

活動紹介、ウォーキング大会、スポーツクリエーション大会、駅伝大会

ラジオ体操会で実技指導

今後の目標、内容をさらに魅力ある行事に、日常的に行えるスポーツの普及

記念講演：演題 「スポーツと地域活性」

講師 株式会社 レノファ山口 取締役広報部長・経営管理部長
柴田 勇樹 氏

かつてスポーツは団体、企業等に支えられていましたが今は地域、人にさええられるようになった。プロ野球12チームでスターとしたプロチームは現在152チームとなり日々増加しています。プロバスケット、フットサル、野球の独立リーグ等、

チームも地域名（レノファ山口等）を入れるようになりジュニアチームの育成も行われ、経済効果もJ1で平均36億、J2で平均13億の効果が見込まれます。レノファ山口も年間21試合が山口で組まれ娯楽の提供、一緒に応援し喜び、泣き、地域の活性化につながっているのではないのでしょうかこれからもレノファ山口を応援してくださいとの話で締めくくられました。

みんなでレノファ山口のがんばれコールを行いました。

2日目、実技研修（萩市民体育館）

パター・d e・ビンゴ：グラウンドゴルフのスティックでグラウンドゴルフボールを打って九つのマス目の数字にボールを止め縦、横、斜めのビンゴが完成すると2倍、3倍に得点が増える非常に面白い競技でした。

かまぼこ板っ球：かまぼこ板でダブル卓球をする競技でピンポン玉の跳ね返りがなく慣れるまではとにかく丁寧に返球しないとミスの連続になる競技でした。



